



展覧会名	ジュエリーをたのしむ8 海の宝石たち
会 期	2025年7月19日（土）－2025年11月17日（月）
会 場	山梨ジュエリーミュージアム 山梨県甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階（山梨県庁）
入館料	無料
お問合せ	山梨ジュエリーミュージアム TEL 055-223-1570

展覧会概要

鉱山で採掘される鉱物のほかに、海にまつわる宝石にも様々な種類があります。真珠、珊瑚、そして白蝶貝など…。海に抱かれて生まれた宝石たちは、鉱物としての宝石とはまた違う魅力を備えています。

真珠も珊瑚も古来より日本とのかかわりは深く、珍重されてきました。国内でジュエリー文化が開いていく明治期には、養殖真珠の開発や珊瑚漁の解禁などの大きな転換期も迎えます。養殖真珠や宝石珊瑚は海への憧れも相まって、鉱物とは異なる色合い、やわらかな光沢が人々を魅了したことでしょう。現代においても宝石として高い人気を誇り、様々なジュエリーに仕立てられています。

宝飾の集積産地として国内トップクラスの生産額を誇る山梨県でも、海の宝石をもちいたジュエリーが創意工夫とともに生み出され、国内はもとより海外にも販路を広げています。山梨ジュエリーミュージアムでも、とするとフォーマルになりがちな真珠や珊瑚を中心に、海の宝石たちを「ジュエリーをたのしむ」視線でご紹介します。

主な展示作品



左上・右下
ペンダント
制作：（有）ナカムラ宝飾

中央
マベパールピアス
デザイン：角田いづみ
制作：（株）スズキ工芸



ネックレス
制作：gallery C



タックピン・ピアス
制作：（株）パールハンズ



シャンデリア
制作：（株）中込宝飾



同時開催

「宝美展vol.7」

主催：山梨県立宝石美術専門学校

－2025年 7月28日(月)

「第15回山梨県水晶美術彫刻協同組合青年部主催作品展 ～伝統をつむぐ作品展～」

主催：山梨県水晶美術彫刻協同組合青年部

2025年 8月 2日(土) －2025年 9月 8日(月)

「JJAジュエリーデザインアワード2025」

主催：一般社団法人日本ジュエリー協会

2025年 9月18日(木) －2025年10月13日(月)

「山梨県立宝石美術専門学校所蔵鉱物展」

2025年10月18日(土) －2025年11月17日(月)

体験工房のご案内

山梨ジュエリーミュージアムでは、土、日、祝日にジュエリー制作が体験できるプログラムをご用意しています。ジュエリー産地、山梨で活躍している職人等の指導のもと「山梨ジュエリー」のワザを体験できます。



広報用画像

本展覧会をご紹介して頂ける場合に限り、上記掲載の作品画像データを提供いたします。当館サイトからダウンロードできますので、メールでお問い合わせください。ダウンロードアドレスをご連絡します。なお、お問い合わせの際は、下記内容を合わせてお知らせください。

- | | |
|--------------------|-----------|
| ① 希望する作品画像の番号・タイトル | ④ 所在地・電話 |
| ② 媒体名・掲載(公開) 予定日 | ⑤ メールアドレス |
| ③ 御社名・ご担当者名 | |

【重要】プレス画像のご利用にあたって、必ずお読みください。

- ① プレス画像の利用は、当該画像に係る展覧会または当館に関する記事掲載の目的での利用に限ります。
- ② プレス画像の掲載に際しては、作家名、作品名、作品情報など所定のクレジットを必ず記載してください。
- ③ 校正の段階で原稿を山梨ジュエリーミュージアム 広報担当宛 (jewelry-museum@pref.yamanashi.lg.jp) にお送りください。
- ④ 画像が無断で第三者に利用されることのないよう、コピーガード、転載不可の明記など、必要な措置を講じてください。
- ⑤ 画像データは使用後速やかに破棄してください。データの保存および第三者への提供はお控えいただくをお願いします。
- ⑥ 取材の内容及び借用画像が収録・掲載されたサイト・番組等はDVD1 枚、印刷物については、現物を1 部もしくはコピーの場合は3 部ご寄贈ください。
※媒体掲載にご使用いただける印刷用の高解像度(300-400dpi) とオンライン用の低解像度(72dpi) の2 種類の画質をご用意しております。